

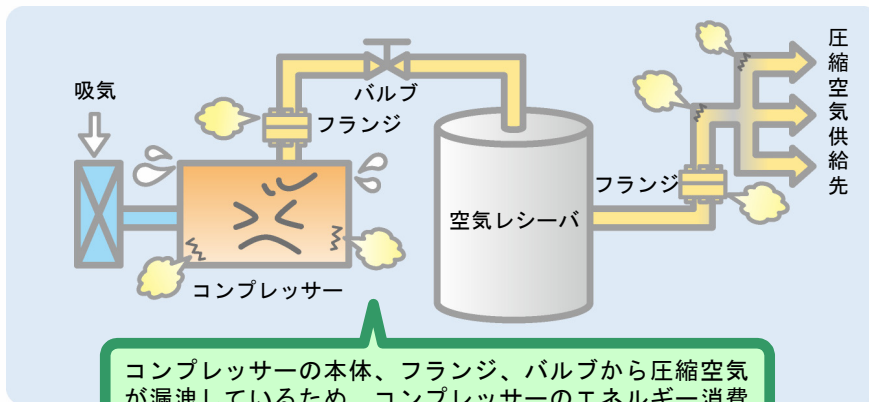
空気配管をチェックし空気漏洩を防止していますか？

空気が漏洩していると、コンプレッサーの負荷運転時間（消費電力）が増えます。このため、徹底した漏洩発見と処置を施すことで、省エネを図ります。

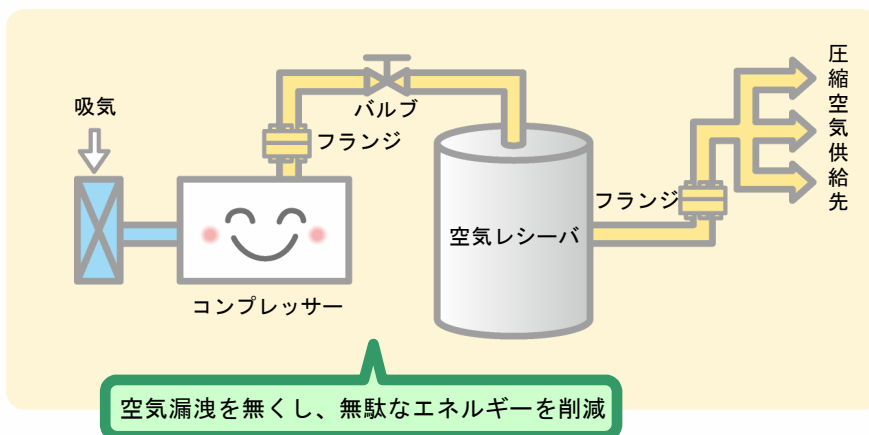
空気漏洩は、配管やチューブ等の接続部分で発生するので、音や石けん水等で漏れの有無を1ヶ所ずつ丁寧に確認し、漏れを無くすように努めることが必要となります。

対策例

現状



空気漏洩対策実施後



導入のポイント

コンプレッサー系統の空気漏洩は、工場が稼働していない夜間・休日等に、規定圧力到達後コンプレッサーを停止させ、一定時間における空気圧力低下を確認することにより判定可能です。

参 考

空気漏洩しやすい場所

- ①コンプレッサー本体
 - ・グランド部、摺動部、フランジ等の接合部、弁
- ②弁
 - ・接続部（溶接箇所、フランジ・ネジ接合）
 - ・弁シート部及び弁グランド部
 - ・腐食による減肉・穴明き